

電動昇降いす

**独立宣言**®

**リラックスチェア**

品番：ECRC  
**取扱説明書**



保証書つき

保管用

- 本製品の機能を十分ご理解いただき、安全にご使用いただくために、この取扱説明書をお読みのうえ、正しくお使いください。
- この説明書は大切に保管し、必要なときお読みください。

# 安全上のご注意

必ずお守りください。

## 警告



- 下記の人がひとりで使用するときは、必ず周囲の人が注意・介護する  
(1) お年寄り (2) 体の不自由な人 (3) お子様  
事故や体調不良を起こすおそれがあります。
- 周囲に人がいたり、物がある場所では十分に注意する  
昇降時、リクライニング時、いすがまわりの人に当たってけがをさせたり、  
すわっている人がまわりの物に当たってけがをするおそれがあります。  
特に下降時は、座板の下に何も無いことをご確認ください。



## 禁止

- 不安定な場所で使用しない  
転倒し、けがをするおそれがあります。
- 座板の水平・傾斜切り替え時、座板に人や物をのせない  
いすが破損・故障し、けがをするおそれがあります。
- 踏み台にしたり、肘掛けに座るなど、目的以外の使い方をしない  
足をすべらせたり、いすが転倒し、けがをするおそれがあります。
- 許容荷重（100kg）以上の体重の人は使用しない  
いすが破損・故障し、けがをするおそれがあります。
- ひざに座らせたり等、ふたり以上で座らない  
転倒したり、いすから落ちるなど、けがをするおそれがあります。
- 座板降下時、座板の下に足などを入れない  
座板と本体ベースや床の間にはさまれて、けがをするおそれがあります。
- 座板の端に座らない  
座板からすべり落ちたり転倒して、けがをするおそれがあります。
- いすに飛び乗ったり、故意に勢いをつけて座ったりしない  
いすが破損・転倒し、けがをするおそれがあります。
- お子様を本体の上で遊ばせたり、背もたれや肘掛けの上に乗ったり座ったり  
させない  
いすから落ちたり、いすが転倒し、けがをするおそれがあります。
- いすを持ち上げて運ぶ際は、2人以上で行い、必要以上の衝撃を与えない  
いすが破損し、故障の原因となります。



## 分解禁止

- 分解・修理・改造は絶対にしない  
発火したり、異常動作してけがをするおそれがあります。



## 指に注意

- 昇降時や移動時、隙間（特に背もたれと肘掛けの隙間）に指などを入れない  
指などはさみ、けがをするおそれがあります。
- 肘掛けの折り曲げ時、リクライニング時、可動部分に指や腕などを入れない  
指や腕などはさみ、けがをするおそれがあります。

お使いになる人や、他の人への危害や財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただく内容を次の要領で説明しています。

■説明内容を無視し、誤った使いかたをしたときに生じる危険や損害の程度を、下の表示（絵表示と用語）で区分し、説明しています。

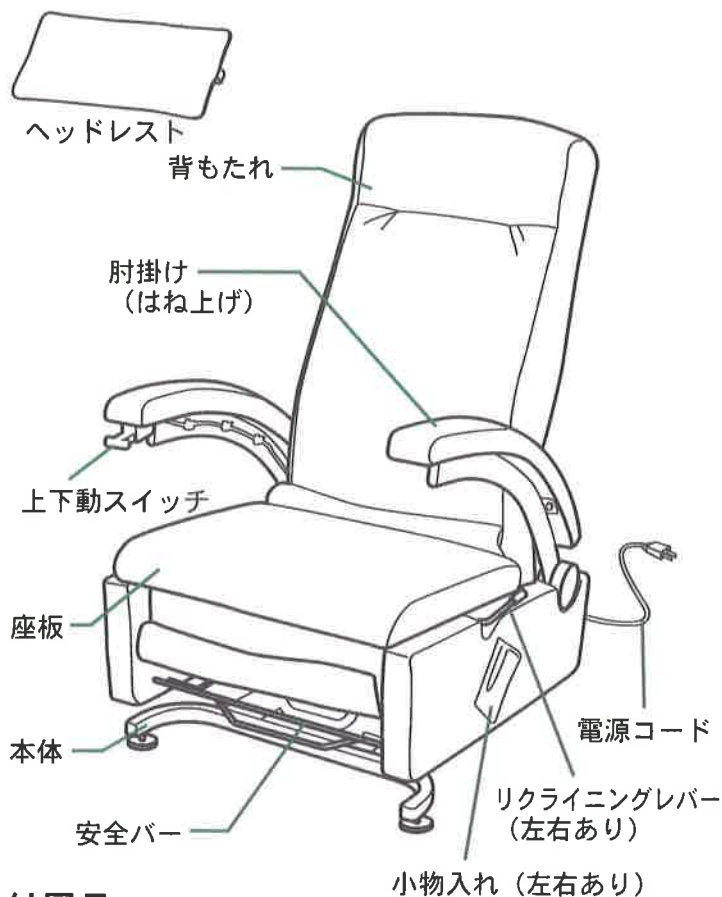
	<b>警告</b>	誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
	<b>注意</b>	誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

	気をつけていただきたい「注意喚起」内容を説明しています。		してはいけない「禁止」内容を説明しています。		必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。
--	------------------------------	--	------------------------	--	---------------------------

<b>注意</b>	
 <b>禁止</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●屋外や高温・多湿な場所で使用・保管しない 感電および故障の原因になります。</li> <li>●火気を近づけない 発火のおそれがあります。</li> <li>●人が座ったままいすを移動させない 転倒・衝突などにより、けがをするおそれがあります。</li> <li>●交流100V以外では使用しない 火災や感電の原因になります。</li> <li>●2分以上の連続使用はしない 故障の原因になります。 連続運転が2分以上におよんだ時は、18分以上休止させてください。</li> <li>●電源プラグにゴミ・水分を付着させない 感電やショート、発火のおそれがあります。</li> <li>●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったりしない 火災や感電の原因になります。</li> <li>●コードを無理に引っ張らない 破損し、故障の原因になります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグは、確実に最後まで差し込む ショートや発火のおそれがあります。</li> <li>●濡れた手で電源プラグを持たない 感電のおそれがあります。</li> <li>●濡れた手で上下動スイッチにさわらない ショートや異常動作のおそれがあります。</li> </ul>
 電源プラグを抜く	<ul style="list-style-type: none"> <li>●動かない場合や、異常を感じたときは使用を中止し、すぐに電源プラグをコンセントから抜く 感電や発火のおそれがあります。 ただちに点検修理を依頼してください。</li> <li>●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く 感電ややけどのおそれがあります。</li> <li>●使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く 絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</li> <li>●電源プラグをコンセントから抜くときは電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く 感電やショート、発火のおそれがあります。</li> </ul>

# 各部のなまえ



## 付属品



六角棒スパナ (対辺5)

六角穴付きフランジボルト (M6×L35)

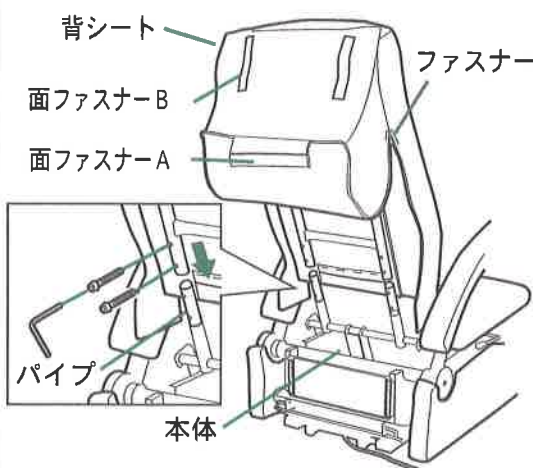
## 仕様

サイズ	590(幅)×810(奥行)×980(高さ)mm
重量	35kg
最大許容荷重	100kg
最大ストローク	180mm
入力電圧	AC100V 50/60Hz (コード長3m)
昇降速度	10mm/sec.
定格消費電力	70W
定格時間	2分

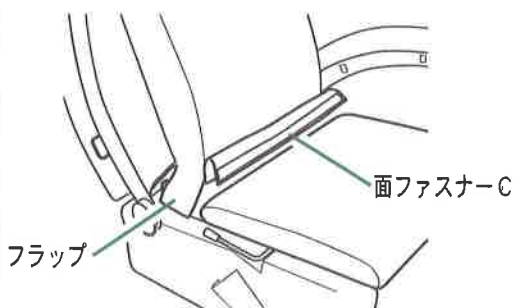
## 品質表示

構造部材	機構部 金属(鋼) 肘掛け部 合板 背もたれ部 合板・金属(鋼)・ポリプロピレン 座部 合板 カバー 合板・ポリエチレン・ABS樹脂・ポリ塩化ビニル
表面加工	金属部 メラミン樹脂塗装 カバー アクリル樹脂塗装
張り材	ポリ塩化ビニル
クッション材	ウレタンフォーム

## 組立手順



ファスナーを開け、背シートを本体のパイプに差し込み、六角棒スパナ(対辺5)で六角穴付きフランジボルト(M6×L35)をしっかりと固定してください。(4ヶ所)ファスナーを閉じ、面ファスナーA・Bをそれぞれ付けてください。



面ファスナーCを付け、フラップを中に押し込んでください。



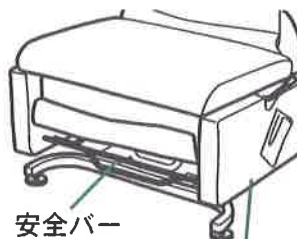
警告

本体を持ち運びする時などは、安全バーやサイドカバーを絶対に持たないでください。安全バーが変形し、はさまれ防止の安全機構が働かなくなり、けがをするおそれがあります。



警告

肘掛けの折り曲げ時や、リクライニング時は可動部分に指や腕、物などを入れないでください。指や腕などはさみ、けがをするおそれがあります。



安全バー

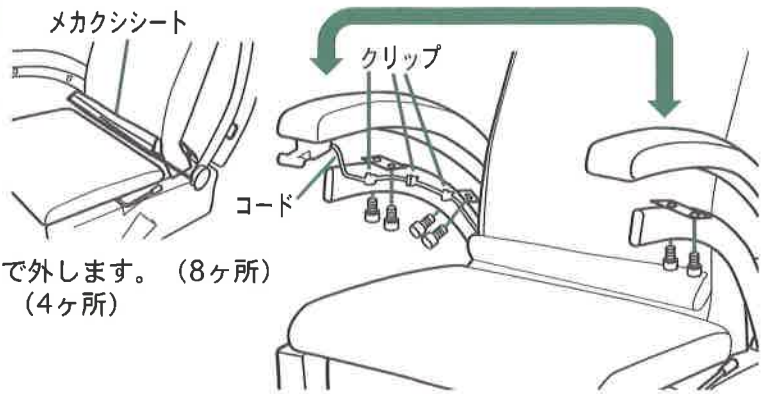
サイドカバー



# 上下動スイッチの入れ替え

●上下動スイッチは通常は右手側の肘掛けにあります。お好みにより左手側に付け替えることができます。

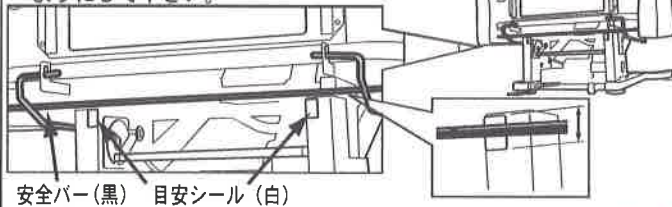
- 1.メカクシシートをめくり上げます。
- 2.左右の肘掛けを固定している六角穴付きフランジボルトを六角棒スパナ（対辺5）で外します。（8ヶ所）
- 3.コードを右手側のクリップから外します。（4ヶ所）
- 4.左右の肘掛けを入れ替え固定します。
- 5.コードを左手側のクリップに取り付けます。



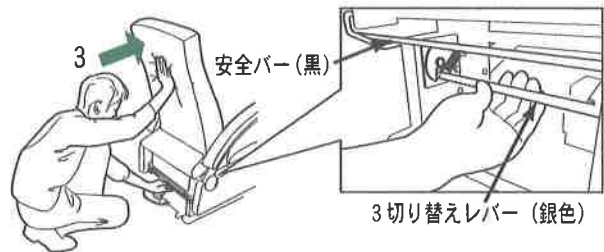
# 座板の水平・傾斜切り替え

●座板は通常、水平の状態のまま上昇しますが、お好みにより傾斜するように切り替えることができます。

カバーシートをめくり上げてください。  
 1 上下動スイッチで一番上まで上げて下さい。  
 2 上下動スイッチの下降を押しながら安全バー（黒）が本体の目安シール（白）の範囲に入るようにして下さい。



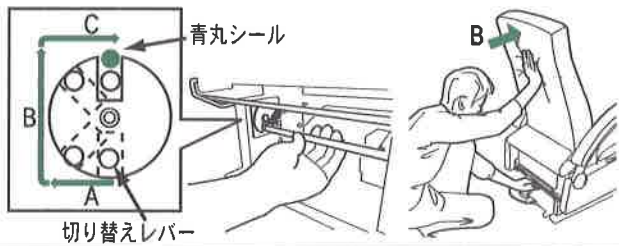
3 片手で切り替えレバー（銀色）を、もう一方の手で背シート上部をしっかりと持って下さい。



水平→傾斜の場合

傾斜→水平の場合

- A. 切り替えレバーを手前に引っ張った状態で、ゆっくりと背シート上部を前に押して下さい。
- B. 切り替えレバーを離して下さい。
- D. 切り替えレバーが奥に入ったこと（青丸シールが完全に見えること）を確認して下さい。（入りにくい場合は、手で押して下さい。）



- A. 背シートを少し押した状態で切り替えレバーを手前に引いて下さい。

背シートを少し押した状態でないと切り替えレバーを楽に引けません。この時本体の自重が背シート上部を持っている手にかかりますので注意して下さい。

- B. 背シート上部を持っている手の力をゆっくりと降ろして下さい。
- C. 切り替えレバーを離して下さい。
- D. 切り替えレバーが奥に入ったこと（赤丸シールが完全に見えること）を確認して下さい。（入りにくい場合は、手で押して下さい。）



**警告**

■作業中は絶対に安全バーに触れたり、切り替えレバーと一緒に持たない

安全バーが変形し、はさまれ防止の安全機構が働かなくなったり、けがをするおそれがあります。

■座板水平・傾斜切り替え時は、座板に人や物をのせない  
 いすが破損・故障したり、けがをするおそれがあります。

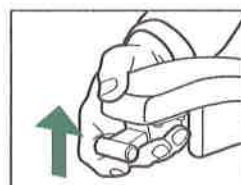
# 使いかた

## 電源コードを接続する。

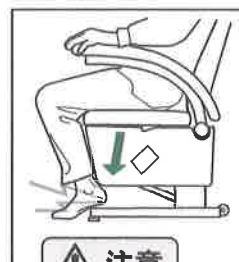
●電源プラグをAC100Vのコンセントに差し込んでください。

## 座る

**1 上下動スイッチを上へ引く。**  
●肘掛けの裏にある上下動スイッチのレバーを上へ引き上げ、座板を座りやすい位置まで上げておきます。



**2 腰をおろす。**  
●肘掛けに手をそえて静かに腰をおろします。  
●足腰に負担をかけることなく座板に腰をおろすことができます。



**3 上下動スイッチを下へ押す。**  
●肘掛けの裏にある上下動スイッチのレバーを下へ押し続け、（指を離せば止まります）座板をお好みの高さまでおろしてください。



**▲ 注意**  
■座板下降時、座板の下に足などを入れない。座板と本体ベースや床の間にはさまれてけがをするおそれがあります。

座板下の安全バーに足や物がはさまれると、安全スイッチが働き、座板は自動的に少し上昇して止まります。

## 立つ

**1 上下動スイッチを上へ引く。**  
●肘掛けの裏にある上下動スイッチのレバーを上へ引き上げ、座板を立ちやすい位置まで上げます。



**2 腰を上げる。**  
●肘掛けに手をそえて静かに腰を上げます。



### ▲ 警告

■下記の人がひとりで使用するときは、必ず周囲の人が注意・介護する  
(1) お年寄り (2) 体の不自由な人 (3) お子様  
事故や体調不良をおこすおそれがあります。

## リクライニング

# 1

### リクライニングレバーを引く。

- リクライニングレバーを手前に引き、背中にゆっくりと力を入れてください。背シートがリクライニングします。



# 2

### リクライニングレバーを戻す。

- お好みの角度で、リクライニングレバーを戻してください。



### 警告

- リクライニングレバー操作時、後ろに人や物がないことを確認する。いすや物が破損したり、けがをするおそれがあります。

## こんなときは…

### 座板が上下しないとき

- 電源プラグが抜けていませんか？
  - 下降しない 座板下の安全スイッチが働いていませんか？
- 座板の下に足や物などを入れないでください。

### お手入れのしかた

- 水または中性洗剤を含ませた柔らかい布で、軽く拭いてください。
- ベンジン・シンナー・ワックス・化学ぞうきんなどで拭いたり、たわしでこすったりしないでください。
- お茶やコーヒーなどをこぼしたときは、乾かないうちによく拭きとってください。

### 点検後、なお異常があったら

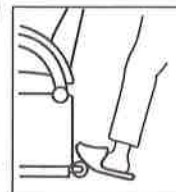
ただちに使用を中止し、事故防止のため必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

### 座板の動く速さが遅いとき

- 周囲温度が低いときに使用した場合、座板の動く速さが遅くなる場合がありますが故障ではありません。座板に座らない状態で、1往復ほど昇降させれば、通常のスピードに戻ります。

### 移動するとき

- 1.電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 2.背シート上部中央を両手で持ち、左右の車輪どちらか一方に足を掛け、いすを手前にかたむけてください。
- 3.車輪が床に接地したことを確認し、いすを前に移動させてください。



### 注意

- いすをかたむける、または床におろす時は、左右の車輪のどちらか一方に“しっかり”足を掛ける。足やものはさまれてけがをしたり破損するおそれがあります。

### 警告

- 背シート上部を持つ時は、端を持たない。シートが変形・破損したり手がすべってけがをするおそれがあります。

# 保証書

保証期間内に取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きにしたがって、正常な使用状態で、故障した場合には、本書記載内容にもとづきお買い上げの販売店が無料修理いたします。本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

型式	ECRC	製造番号	お買い上げ日 年 月 日	本体保証期間：1年
お客様	ご住所 お名前 お電話			
販売店	住所 店名 電話			

## 1.保証期間内でも次のような場合には、有料修理となります。

- 使用上の誤り、または、改造や不当な修理による故障または、損傷。
- お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送等による故障または、損傷。
- 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、異常電圧による故障または、損傷。
- 業務用に使用されて生じた故障または、損傷。
- 本書のご提示がない場合。
- 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名のない場合、あるいは、字句を書き換えられた場合。
- プラスチックの表面、座板・背もたれ・肘掛けの布地の摩耗や打痕による損傷。

## 2.ご転居の場合は、事前にお買い上げの販売店にご相談ください。

## 3.本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

## 4.本書は日本国内においてのみ有効です。

### 修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、再度ご点検の上、なお異常がある場合はお買い上げの販売店へご依頼ください。

#### ●保証期間中は

お買い上げの販売店まで保証書をご提示のうえ、ご相談ください。保証書の内容により販売店が修理をさせていただきます。その他、詳細は保証書をご覧ください。

#### ●保証期間が過ぎているときは

お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって商品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

### アフターサービスについてご不明な点は

お買い上げの販売店にお問い合わせください。

製造元 **株式会社 コムラ製作所**

〒581-0035 大阪府八尾市西弓削3-9

TEL (072)949-0011